

八重山バスケットボール協会

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン(職域用)

【大会開催基準】

新型コロナウイルス感染症に係る沖縄県主催イベント等実施ガイドラインの5 開催可否判断の目安に基づき判断する。

【大会までにすること】

- ・大会1週間前(1/10)から健康チェックシートへ記録を行う。
大会要項にある健康チェックシート(提出用)を印刷し選手全員記録を行う。
健康チェックシートはチーム代表者が取りまとめ、会場入りの際に受付へ提出する。

【大会当日に関すること】

- ・大会当日の朝、必ず検温及び健康観察を行う。
申し込み用紙を印刷し、大会当日の体温を記入する。チーム代表者が取りまとめ、健康チェックシートと一緒に受付へ提出する。
- ・以下の事項に該当する場合の自主的な参加の見合わせ
 - ①体調が良くない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - ②同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる
 - ③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

【試合に関すること】

- ・体育館フロアには選手、役員以外の立ち入りを禁止とする。
- ・前の試合のハーフタイムに体育館に入りアップすることは出来ません。
- ・体育館入場の際は、入口で名前のチェック後、入場。(自分の試合以外は入場できません)
- ・ベンチのメンバーはソーシャルディスタンスを意識して座り、ベンチ内ではマスクを着用する。
- ・試合を終えた選手は、協会が準備した消毒セットでベンチ等の消毒処理を行い退場する。
- ・選手・TO、観戦者、全員が館内から退場したことを確認し、次の試合の選手を入場させる。
- ・両チームの入場を確認し、試合前のアップの時間(10分)スタートさせる。

- ・ 2階ギャラリーは観戦可能。但し、入り口で手の消毒・検温・記名をしてもらう。
（マスクを必ず着用し、ソーシャルディスタンスを意識して観戦）
- ・ 試合終了後、ギャラリーの観戦者も全員退場してもらう。

【事後対応】

- ・ 万が一感染が発生した場合は、速やかに本協会へ連絡する。